

NO消費税

2018.12
第328号

発行 消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201
TEL 03-3940-0401 FAX 03-3949-9885

●郵便振替 00130-2-16922 ●ホームページ <http://no-shouhizei.com/>

●編集発行人 中ノ目新治 ●1部170円(送料共)

*1999年1月18日 第3種郵便物認可 *2018年11月25日発行(毎月25日発行)



憲法を守り生かそうと集まった18000人。
「会」ののぼりもはためく=11月3日の国会前

安倍首相は10月15日の臨時閣議で消費税10%実施を宣言、24日の所信表明でも重ねて強行宣言をしました。これに対し、各地の24日宣伝では怒りが寄せられ、大阪・枚方の会には「過去最高の署名」、吹田市・千一片山手の会には「いつもの2倍の署名」が寄せられました。神奈川の会や各界連の伊勢佐木町の宣伝では、1時間で220人の怒りの署名が寄せられました。

安倍首相が消費税10%宣言——「許せなう！」

増税中止こそ最良の家計支援

個人消費や実質賃金が連続減少し、ており増税は家計を壊すもので許されません。しかも安倍政権の「景気対策」はごまかしです。食料品と宅配新聞を8%に据え置いても軽減されません。10%で1世帯8万円の負担増、労働者は2%の賃下げになります。「カード使用でポイント還元」

は2割弱しか利用者がなく、業者からは「豆腐1丁で新しいレジを入れるのか」と怒りの声です。商品券、給付金は8%時の二の舞です。世論と運動を高め、選挙で勝って消費税10%、インボイスを阻止しましょう。増税中止こそ最良の家計支援であり、万全の景気対策です。

毎月ががきニュースと宣伝

東京・八王子の会

今年の8月は猛暑で、お休みしましたが、毎月24日、欠かさず宣伝を続けています。

毎月、20人の方に、宣伝参加を呼びかける「はがき」を送っています。

はがきには、前の月の宣伝の写真(宛名の方が、署名をしてもらっている様子など)を載せたり、情勢を伝える記事を載せたり、増税反対の「根拠」となる「分かりやすい資料」を

載せています。10月は、首相が表明した10%増税で食料品などを8%に据え置いても貧富の差が拡大することを解明しました。

会合などで顔を合わせた時には「いつもはがきをいただいで励まされます」と声をかけて下さって、思わぬ時に宣伝に参加してくださいました。はがきが力になっていきます。

(八王子の会事務局長 野崎 清さん)